

福島ロータリークラブ百科

福島ロータリークラブは、本日、創立 64 周年を迎えました。会員として知っておくべきクラブの基礎知識をまとめましたので、座右に置いて頂ければ幸いです。

創 立

昭和 26 年(1951 年)1 月 1 日創立 RI 加盟承認 昭和 26 年(1951 年)3 月 23 日 東京 RC と仙台 RC のスポンサーにより、世界で 7734 番目、日本で 53 番目、東北で 5 番目(郡山 RC 仙台 RC 盛岡 RC 山形 RC に次いで)、福島県内で 2 番目に誕生。同年 3 月 23 日に RI 認証。特別代表 柏原孫左衛門(東京 RC) 佐々木孝三郎(仙台 RC) チャーターメンバーは 32 名。※創立時の会員数には諸説あり。

伝統のクラブ旗

登録番号 7734 昭和 26 年に全国で 20 クラブが創立されたが、この年 6 月限りで新設クラブに付与していた RI の登録番号が廃止された。福島県内で RI 登録番号を持つクラブは福島と郡山の 2 クラブのみ。昭和 26 年に登録番号を付与された日本国内のクラブは 12、福島クラブの前後は、水戸 RC(7724)、長浜 RC(7735)

クラブバナー

福島の象徴「吾妻小富士」と県花「ネモトシクナゲ」を図案化

スポンサーを務めたクラブ

飯坂(1958 6/5)・二本松(1962 3/9)・福島北(1963 3/11) 相馬(1964 6/8) 保原(1965 6/24) 会津坂下(1967 3/18) 福島南(1971 4/8) 川俣(1980 8/12) 福島西(1984 1/30) 福島中央(1990 6/4) の 10 クラブ

クラブ名の表記

現在は、福島ロータリークラブ が正しい。福島ロータリー・クラブ は旧表記。

※2013 年 10 月 10 日付国際ロータリー日本語課よりの「標題に関する中黒 (・) の使用方法針変更」の通達による。

歴代会長の数

初代の岩永幾太郎会長 (※1950-53 年度まで 3 期会長を務める) から 2014-15 年度丹治会長まで 63 人の会長。当クラブでは、「第〇〇代会長」との呼称は用いないのが慣例。

オリジナルのクラブソング

福島クラブでは、クラブ創立 20 周年 (1971 年) に、クラブの歌として昼の例会用と、夜の懇親会用の二曲を作ることになり歌詞を募集しました。その 1 つが西形政次会員(福島西・西形会員の父君)の「福島ロータリーの歌」であり、他の 1 つが中村忠司元会員の「どんと行こうよロータリー」で、それに高野廣治会員 (たかのこうじ、1981-82 年度会長、1985-86 年度分区代理) が曲をつけたのです。曲の趣から「福島ロータリーの歌」は昼の例会で、「どんとゆこうよ」は夜の例会で歌うことになりました。作曲者の高野廣治さんは福島高商 (現福大経済) 卒の全くのアマチュアでありましたが、独学で学び、自ら FMC 混成合唱団を主宰し、やがて全日本合唱コンクールにおいて金賞または 1 位 13 回という前人未到の偉業をなしとげ、合唱王国福島の基礎を作った方です。「福島ロータリーの歌」は、毎月の最終例会で歌うことが慣例となっています。

歴代ガバナー

村上正徳(1963-64) 大原菅一郎(1974-75) 田中善六(1983-84) 阿久津 肇(2002-03)

歴代分区代理

小泉武雄(1973-74) 田中善六(1979-80) 高野廣治(1985-86) 遠藤辰一郎(1987-88)
阿久津 肇(1995-96) 脇屋隆治(1997-98) 白岩康夫(2000-01)

歴代ガバナー補佐

八子英器(2004-05) 渡辺健寿(2011-12)

インターアクトクラブ

福島東稜高等学校インターアクトクラブ 1971年(昭和46年)12月11日発会。

ローターアクトクラブ

福島学院大学ローターアクトクラブ 1986年(昭和61年)5月14日発会。

双子クラブ

双子クラブのきっかけは、阿久津ガバナー年度のRI スローガン「慈愛の種を播きましよう」により国際奉仕委員会加藤義朋委員長のもと、2002年10月にGSE3800 地区フィリピンメトロマニラ地区を受け入れました。その時のRI3800 地区ガバナーエフレン・グスマン氏との友情により、ロータリー100周年(2005年)記念事業としてマリキナRCとの双子クラブ締結となりました。その後2004年11月21日、渡邊又夫会長・佐藤英典国際奉仕委員長により双子クラブとして、十分な教育を受けられない子供たちへの支援事業を推進する協定書を交換したのが始まりで、平成25年で双子クラブ3回目の更新調印を済ませました。

東京交歓会

福島RC独自の行事。当クラブは土地柄、中央金融機関や電力、通信会社の支店長が多く入会されることから、転勤で東京に戻られた元会員が多く、そうした方々との絆を大切にするために、当時の渡辺正之会長(1974-75年度)らを中心に始められ、37年の歴史を刻んで参りました。第1回開催は1977年(昭和52年)6月18日、ホテルグランドパレス。平成23年の第35回は東日本大震災により中止。平成27年の第38回は初の金曜日開催の予定。

マスコミ懇談会

2002-03年度河田 亨会長年度に立ち上げられた当クラブ独自の行事で、地元メディアと福島RCとが、一年に一度懇談会を開催して、当クラブの活動や行事内容等をお知らせし、地元メディアにロータリー活動の理解を深めて頂くと共に、一般市民へのロータリー活動の広報を通じて、よりロータリー活動を広めるために開催しており、今年で13年目を迎えます。

TENの会

転勤族の会員と地元会員との懇親を深める目的で2009-10年度佐藤英典会長の発案、松井敏彦会員の声掛けにより、「十年一日でありたい」「天まで届くように」との思いを込め、転勤族の「転」をもじり、「TENの会」が発足、発足会は平成22年3月29日に開催されました。平成27年には5年目を迎えます。

(文責 丹治正博)